

# 安全衛生の取組み



## 基本方針

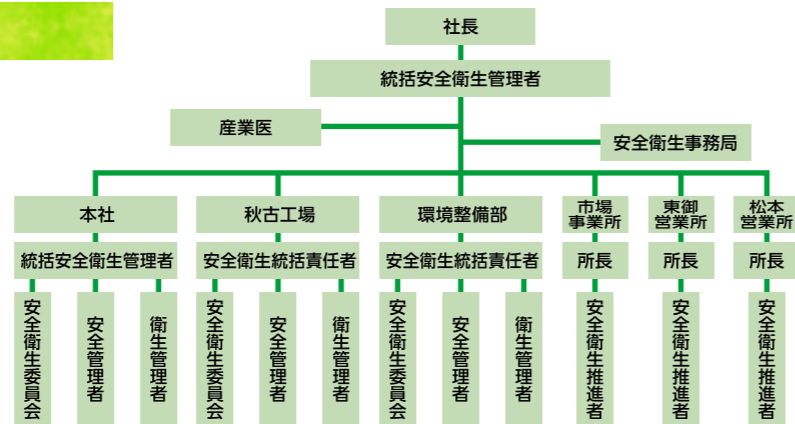
- 事故を起こさない、社員にケガをさせない
- 安全衛生活動のレベルアップ

## 2022年度安全衛生スローガン

無理せず 慌てず 目視で確認 ゆとりを持って安全作業 (優秀賞) 原料部 丸山和広作

## 安全推進体制

各拠点の責任者で安全衛生委員等を選任し、安全衛生に関する方針の立案、活動の推進、指導を継続し、安全衛生活動に取り組んでいます。



## アルコールチェッカー

酒気帯び運転対策として、全従業員を対象にアルコールチェッカーにて呼気中のアルコール濃度を測定しています。万が一、アルコールを検出した場合は、車を運転せず帰宅する事を義務付けています。法律改正に合わせて、出社時と帰社時のチェックを実施しています。

## 安全パトロール

安全且つ法律に則り作業を行っているか、毎月パトロールを実施しています。指摘事項が見つかった場合は、進捗管理を行い、是正を義務付けます。

2022年度指摘件数: 93件 整理整頓、不安全行動、不安全状態を指摘しました。

### 指摘例①



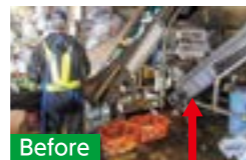
Before  
機械装置の点検箇所  
の掲示物が劣化

### 改善例①



After  
張り替えにより改善

### 指摘例②



Before  
点検清掃時に  
巻き込まれの危険あり

### 改善例②



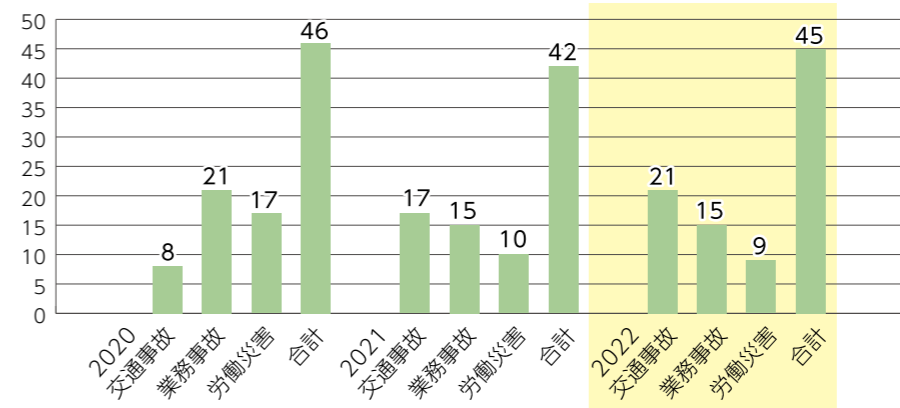
After  
巻き込まれ注意の設置

## 交通安全の取組み

社員の通勤時のシートベルトチェック、住宅街での交通事故事例のビデオ放映会、交通ヒヤリハットマップの作成と社内周知、雪道運転の交通安全ビデオ放映、チェーンの巻き方講習会。

## 事故発生報告

### 事故発生件数(年度別比較)



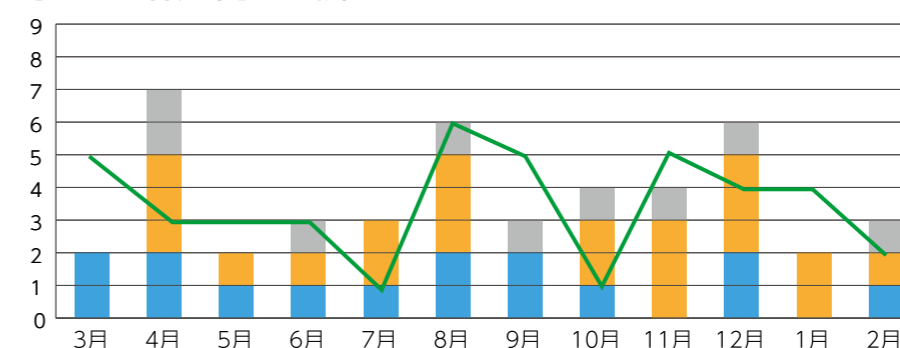
所有車両数: 約250台  
(2023年2月末現在)

### 事故発生件数目標と実績

2022年度		達成度	2023年度	
目標	実績		目標	
年間18件以内	45件	未達 (+27件)	年間21件以内	

2022年度は部門毎に目標数を設定しましたが、部門目標を達成出来た部門は2部門のみでした。2023年度は各部門で立てた目標を達成出来るように事故削減に繋がります。

### 事故発生件数(月別比較)



事故の原因を見ると、確認不足が半分以上を占めています。「慌てない」「無理しない」「しっかり確認」の合言葉を再徹底します。キャリア別で見ると3年未満の経験未熟な作業員が起こす事故が半分以上を占めています。危険感受性の向上や車両感覚の把握、ルール・手順の遵守状況のチェック等独り立ちをさせるまでの教育内容を充実させ、事故防止を図ってまいります。

## 事故防止対策

- 1. 再発防止**…原因を正確に把握し、効果的且つ実行可能な対策を実施する。
- 2. 予防対策**
  - (1) KY活動…運転・作業中に潜んでいる危険を予知し、それを回避する。
  - (2) リスクアセスメント…作業中のリスクを把握・評価し、リスクのレベルを低減する。
  - (3) 5S活動…作業場の不安全状態を取り除く。
  - (4) 他山の石…他企業等で発生した事故を教訓とし、同種の事故を起こさない。
- 3. 社員の意識の向上**…社員一人ひとりが、事故を起こさないという強い意識を持つ。

## 年間安全表彰

年間を通して安全衛生に係る改善・改革等が特に優れ、労働災害の減少を図り、他のグループの模範と認められる優れた部門を表彰しています。



### 事故防止最優秀表彰

**市場事業所**  
工場内作業、収集運搬業務ともに年間を通して事故ゼロを全社で唯一達成!



### 事故防止優秀表彰

**環境部**  
多くの車両を抱えて作業を行う中で全社平均より少ない事故件数を達成!

### リサイクル工場

全社平均より大幅に少ない事故発生件数を達成!

### 浄掃グループ

全社平均を上回る事故削減率と事故発生件数で長野市内のごみ回収を実施!

### 環境整備部

多くのスタッフと現場を抱える中、事故の発生件数を基準値以下に抑えた!